

たいま 大麻

脳への悪影響
依存症
暴力団の資金源

みんな知らない 本当の怖さ

近年、若者を中心とした大麻の乱用拡大が問題になっています。「大麻は他の薬物より安全、害がない」などの誤った情報をうのみにして、軽い気持ちで大麻に手を出すことが大変危険であることを知っておきましょう。

コレってウソ？ホント？よくある勘違い

**SNSで見たけど
大麻って身体に
害はないらしいよ**



肌にも良いとか
やせられるとか...

ウソです！

大麻にはテトラヒドロカンナビノール (THC) という、脳に作用する成分が含まれていて、乱用すると時間や空間の感覚がゆがみ、集中力がなくなり、情緒が不安定になります。また、乱用を続けると何もやる気がしない状態（無動機症候群）や知的機能の低下などが引き起こされ、社会生活に適應できなくこともあります。

**少ない量の大麻
なら依存症には
ならないらしいよ**



ちよつと試してみたら
いらいらしないなら
いいんじゃないかな？

違います！

初めは少量でも、使い続けるうちに使用量を自分でコントロールできなくなる例は後を絶ちません。大麻は覚醒剤などほかの薬物に比べると激しい身体症状が出ていくので、自分でも気付かないうちに大麻依存症になっていることもあります。また、さらに強い刺激を求めて大麻よりも毒性の強い薬物に手を出す例が多いことから、大麻は「ゲートウェイドラッグ」と言われています。

**他人に害はないし
自己責任だから別に
いいでしょ？**



放つても
問題ないでしょ！

ノー！

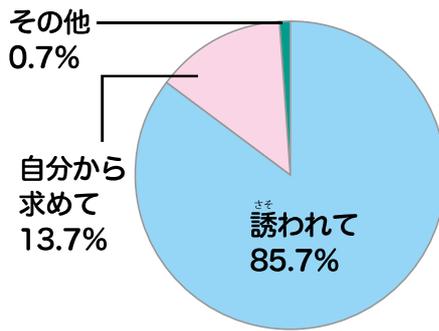
大麻は国際条約に基づいて、日本の法律で規制されています。心身に悪影響を及ぼす以外にも、組織的な大麻栽培が暴力団組織の資金源となるなど、大麻を乱用することで、社会の安全に悪影響を与えてしまうのです。

■大麻取締法での罰則（例）

所持・譲渡・譲受
5年以下の懲役
輸入・輸出・栽培
7年以下の懲役

大麻を初めて使用した経緯

左のグラフは、20歳未満の大麻乱用者が「大麻を初めて使用した経緯」の割合を示したものです（2019年警察庁調べ）。8割以上の若者が「誘われて」大麻を始めたことが分かります。



大麻使用に誘われた！どうする…？

もしもあなたが大麻に誘われたら…。断ったら空気が悪くなる？友達から嫌われる？逆らえない相手だったら？ いざという時の対応方法を覚えて、きっちり断る練習をしておきましょう。

A. 友達に誘われたら



B. 断りにくい先輩に誘われたら



C. 公園で知人に



D. ネットで知り合った人に



誘われてもきっぱり断る！

断りにくい場合はとにかくその場から離れる！

困ったら専門の相談窓口にご相談しよう！



違法大麻に関する詳しい情報はこちら



I'm CLEAN

(警察庁大麻乱用防止サイト)

https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutuyuki/illegal_cannabis/



薬物乱用や交友問題など、少年の問題に関するあらゆる相談を受け付けています

少年相談窓口 (各都道府県警察本部)

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/soudan.html>



薬物関係で困った時にはすぐに電話で相談を！

薬物相談電話 (各都道府県警察本部)

https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutuyuki/potal/pc/yakubutsu_tel.html



専門家が秘密厳守で相談ののってくれます

精神保健福祉センター (全国)

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/yakuhin/yakubutsuranyou_taisaku/hoken_fukushi/index.html